

広報 にしあわくら

8

759
.....

葉月
2026

西粟倉村から出てみて見えてきたことや感じることを。



村外で活躍している

村出身者ってどうなっとん？

村外で活躍している村出身者どうなったん？

はじめに

本特集では、村外でさまざまな分野で活躍する先輩の経験や村での思い出を伝えることで、子どもたちが「挑戦する力」や「進む道」を見つけられるようにとの想いのもと企画しました。また、村出身の若者が各地で努力する姿を知ること、村のみなさんに応援したいという気持ちが生まれ、地域全体が活力と誇りを感じるきっかけになれば幸いです。



- ① 現在の仕事（活動）内容
今は大学2年生でアメリカの東海岸にあるメイン州の大学で数学を学んでいます。
- ② 西栗倉村で過ごした子ども時代の思い出
あわくら探検クラブだったか学校の学級Pのどちらかで、魚の掴み取りをして、友達と一緒に塩焼きにして食べたことがすごく楽しかった思い出ですね。自分で生き物を取って食べる行為そのものが新鮮だし、みんなで頑張って作った食べ物を囲んで食べる場がすごくよかったなと思っていました。
- ③ 西栗倉村の好きなところ
静かなで安全で人が温かいところです。村のいろんな場所に行くくと必ず知っている人に会うし、挨拶すると声をかけてくれるし、「最近どう？」とか聞いてくれたり、人の温かさとそのコミュニティが西栗倉にはあって好きです。

- ④ 外から見た西栗倉村
自分でやりたいことがあって、その意思があれば何でも挑戦できる場があって、その挑戦を後押ししてくれる人があるなと感じています。村にはいろんな経験を積んできて、知見を持っている方と一緒に活動ができます。そういった活動は他の場所ではなかなか経験ができないと思います。西栗倉は都市から離れているし、何かビジネスをやるうと思っいてもいろいろな障壁があると思うんですけど、西栗倉には新しいことを初めて、誰かを幸せにするような事業をやっている大人がたくさんいて、自分も何かやってみようと思えたし、人の挑戦を後押しして、そこから新たに影響を受ける人が生まれてくるそういった循環があるなと感じました。
- ⑤ 村の後輩たちへ向けたメッセージ
1つ目は勉強を頑張ってほしいですね。今やりたいことが見つからない人がいると思うんですけど、仮にやりたいことが決まった時に



その分野に進めるかどうかが勉強をしてきたかどうかで、その選択肢の幅が決まると思います。2つ目は自分で何か行動してみてほしいです。自分じゃない誰かが人を評価する時って、「こういうことをしたいです」「こういうものに関心があります」じゃなくてどういう経験をしてきたかで判断されることが多いと思うんですね。後、行動したことで学べることもあるし、行動して失敗したことさらに学べることもあると思います。

江見ひなたさん

① 現在の仕事（活動）内容
今は北海道のファイターズガールジェネレーションとしてファイターズガールのプロ野球の公式チアチームの妹分としてデビューして、ステージパフォーマンスとかダンスパフォーマンス以外にもファンの方との交流も行いつつ活動しています。



(©H.N.F)

- ② 西栗倉村の好きなところ
私は西栗倉が全部大好きなので、全部と言えば全部なんですけど、人が温かくて全員が知り合いみたいな雰囲気すごく好きです。地域のおじいちゃん、おばあちゃんとも通るかかったら「おかえり」と声をかけてくれたり、「今日どうだった？」と手を止めて気にかけてくれる温かさが都会にはなくて、西栗倉でよかったなと思います。
- ③ 仕事の選択のきっかけ
ファイターズガールジェネレーションになりたいと思ったきっかけは、ファンの方とたくさん交流したいと思っていたので、ファイターズガールよりもファンの方と近くで交流できることですね。なので、今はファンの方と近くで交流できるので、楽しいし、やりがいを感じています。
- ④ 将来どう村と関わっていききたいか
今はどうなるか全くわからないですけど、いつかは村に戻りたいなと思っています。村を出てから、「私やっぱり村が大好きなんだな」と思うことが多くて、血の繋がっていない

- いおじいちゃん、おばあちゃんが子どもたちにも挨拶をしてくれる雰囲気すごく好きで、その環境の中で育ってきてよかったなと思うし、西栗倉にいてよかったなと思うことが多いので、何年後か何十年後かには村に戻ってきたいですね。
- ⑤ 現在の目標
関わってくださるみなさんに元氣とか笑顔とかを届けられる存在になりたいと思っています。西栗倉でチアやっている時から「ひなたちゃんを見て元氣もらったよ」とか「ひなたちゃんみたいになりたい」と言ってもらえたことがすごく嬉しかったので、ずっとそう思ってもらえる存在であり続けたいなと思っています。
- ⑥ くじけたこととどうやって立ち直ったか
くじけたことはファイターズガールに落ち続けたことです。西栗倉で過ごしてきた中でうまくいかなかったことはなかったの、落ち続けた時はかなりくじけましたね。でもくじけた時にやっぱり家族の存在が大きかったですね。後、小さい頃からずっとファイターズガールを



目指してて、ガールになる私を楽しみにしてくれてた周りの人がたくさんいたのでそれが頑張る原動力になりました。そこにすごい救われたなと思います。

⑦ 村の後輩たちへ向けたメッセージ
自分がやりたいことにはまっすぐ人に言うといいと思うし、それをやってみるというのが大事なかなと思います。西栗倉にはやりたいことをやらせてくれる環境とやりたいことを叶えさせてくれる大人の方がたくさんいるので、やりたいことを言ってみる、そして、まずはやってみるといのが大人になってみてよかったかなと思います。

福島湊人さん

① 現在の仕事（活動）内容

今は岡山大学教育学部の小学校教育専攻で教育実習等を行い学校の先生になるための勉強を頑張っているところです。

② 西粟倉村で過ごした子ども時代の思い出

当時住んでいた住宅の近くの公園で友達とサッカーしたり、川に入って魚を捕まえたり、虫を捕まえたりして、友達と自然に触れながら遊んだことが思い出です。



③ 西粟倉村の好きなところ

人が温かいところです。人口が約1300人くらいの村で、小さい村だからこそ「どここの子どもやね」など会った時に声をかけてくださったりする地域全体で子どもを見守るような温かいところが好きです。また、現在Nesさんから取り組まれている子どもがやってみたいことを手厚くサポートしている環境が素敵だなと思います。

④ 具体的な仕事（活動）内容とその選択のきっかけ

私は現在、小学校の先生になるか、中学校の先生になるのかの選択で迷っていますが、みんなよりも多くの単位を取らないといけないため、免許取得に向けて勉強を頑張っています。また、地域教育専修という形で大学に入学しているので、地域の学校に行ったり、1人で母校に行って教育実習をしたりしています。

先生になりたいと思ったきっかけは自分自身勉強がすごく苦手に感じていて、その中、自分の兄が高校で勉強を頑張っている姿を見たり、先生や友達がすごくサポートして

くださる中で、勉強って面白いなと思ったことがはじまりです。そこで、勉強に対するイメージが変わり、「先生って勉強を通じて子どもの人に影響を及ぼすんだな」と思い、サポートしてくださった先生のように、得意な教科で子どもに勉強を教えていきたいなと思うようになりました。

⑤ 将来どのように村と関わってきたいか

将来は西粟倉で小学校の先生が中学校の先生かは分らないですけど、教育者として村と関わってきたいと考えています。また、学校と地域を結ぶ中間的な立ち位置で公教育以外にも教育に関わっていったらなと考えています。

⑥ くじけたこととどうやって立ち直ったか

中学校の時や高校の時に勉強の面で挫折を何回かしましたね。周りに比べて、点数が低かったり、覚えられなかったり、悩むことが多くて「やっぱり自分って勉強苦手なのかな」と思う時期が何回もありました。けど、先生になりたいと



いう気持ちはずっと変わらなくて、先生になれるんだったら、「みんなと比べても仕方ない」と思ったり、「自分の強みを活かせられる部分で挑戦すればいいやん」と思うようになれて、気持ちがかなり楽になりました。

⑨ 村の後輩たちへ向けたメッセージ
みんなそれぞれ夢とかやりたいこととかがあると思うんですけど、無理かなと思うことがあっても着実にやっていけば少しずつ近づいていくと思うので、諦めずに僕と一緒に頑張っていきましょう。

宮本瑠土さん

① 現在の仕事（活動）内容

今は衆議院議員の秘書をやっている東京にある国会で仕事をしています。

② 西粟倉村で過ごした子ども時代の思い出

たくさん思い出がある中で、ぱっと出てきたのが、近所の友達や先輩、後輩と一緒に警下口をやったこと



です。体育館や公園内ではなく、別府地区全体を範囲にして、寒い季節でも半袖半ズボンで鼻水垂らしながらことやったことが思い出として残っていますね。後は川の近くでいかだを作ったりして、自然と人が絡み合う遊びをしたことを鮮明に覚えています。

③ 西粟倉村の好きなところ

挑戦しつつも、温かい村なところですかね。結構挑戦する地域って尖っていて、住民が置いてきぼりになつていところが多いと思うんですけど、西粟倉村は住民の方と連携しながら、新しいことを積極的に挑戦していく村だと感じています。後、人が温かいところですね。顔を合わせたら挨拶をしてくださるし、役場などに行っても気軽に声をかけてくださる、そういった温かさが好きですね。村の大人の方たちが村の子どもたちのことを第一に考えてくださっていたことが当時から伝わっていて、今でも心の中に残っています。

④ 外から見た西粟倉村

もっともっと有名になってほしいなと思っています。大阪では西粟倉

村という名前を聞く機会が何回もありましたが、東京に行くときほとんど聞く機会がないなと思っています。その反面、伸びしろがまだまだある村だなと感じています。また、私にとって村は静かで落ち着けて、気持ちに余裕が出てくる村だと帰省を通じて感じています。

⑤ 具体的な仕事（活動）内容とその選択のきっかけ

公設秘書としての活動は多岐にわたっており、具体的には議員のスケジュール管理をはじめ、会議や行事への随行および代理出席、各種原稿の作成や国会質問の準備、さらには政策の立案にも携わっています。また、来客や電話の応対、取材への対応なども業務に含まれており、それぞれの業務を通じて議員活動の支援を行っています。この活動を選択したきっかけは元々私自身村に恩返ししたい、村の活動に関わっていききたいと思っている中で、人脈を作り、スキルアップをしてから戻りたいと考えた結果、公設秘書として働こうという決断にいたりしました。

⑥ 現在の目標

村に帰って、「百年の森林構想」でも言われていますけど、後50年以上村が続いていけるような活動に携われていけたらと思っています。

⑦ 村の後輩たちへ向けたメッセージ
西粟倉村でしかできない体験を村でたくさんしてほしいなと思います。

私たちの学年は6人で大変なことも多かったですけど、少人数だからこそ先生の目が行き届いて、人数が多い学校じゃできないことをたくさんやらせていただきました。なので、自分の個性を大切に、その個性を村での活動を通じて伸ばして欲しいと思います。





図書館からのお知らせ



夏休みは図書館を活用しよう！

夏休みの宿題や自由研究、読書感想文の本探しは図書館におまかせください。本だけでなく、調べもののお手伝いもしています。

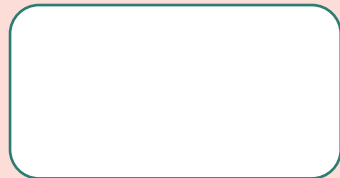
「どんな本を読んだらいいかわからない」「調べたいことがあるけれど探し方がわからない」そんなときはお気軽にご相談ください。

涼しい館内で読書や学習をしながら、夏休みならではの一冊との出会いを楽しんでみませんか。

図書館クイズ

Q. あわくら図書館のこのキャラクターの名前は？

A.



答えは、図書館の正面玄関に入っすぐの雑誌書架の上をご覧ください。

ご利用案内

8月 図書館のおやすみ

11日(火・祝日)
31日(月・図書館整理日)

9月 夜と、図書館の日

7日(月)～20時まで

図書館の休館日：祝祭日、毎月最終月曜、年末年始

あわくら会館 開館時間 8:30～22:00

あわくら図書館 開館時間 10:00～18:00

あわくら会館のイベントの詳細は別紙チラシをご覧ください。

図書館の新刊案内

『ナマケモノは意外と早起き』

遠藤求／著 築地書館



ナマケモノをはじめ、さまざまな動物や昆虫の「体内時計」のしくみを科学的にわかりやすく解説。生きものたちの暮らしの不思議に触れられる一冊です。

● 一般書

『瞬食お酢ダイエット』

松田リエ／著 KADOKAWA



毎日の食事にお酢を上手に取り入れながら、無理なく健康的な体づくりを目指す一冊です。食事の工夫や続けやすいレシピも紹介され、楽しみながら習慣にできるヒントが詰まっています。

● 一般書

『ブティック』

池井戸潤／著 ダイヤモンド社



小さなブティックを舞台に、それぞれの事情や想いを抱えた人々が織りなす物語。池井戸潤ならではの人間ドラマが丁寧に描かれ、仕事や人生に向き合う勇気をもらえる一冊です。

● 一般書

『パンダのおさじと ぱんだっこちゃん』

柴田ケイコ／作 降矢なな／絵 ポプラ社



パンダのおさじと「ねむこちゃん」が繰り広げる、ほっこり楽しいお話。思わず笑顔になるやりとりが満載で、親子で心あたまる読書時間を楽しめる絵本です。

● 児童書

お問い合わせ先 あわくら会館・図書館 TEL 0868-79-2116 教育委員会事務局 TEL0868-79-2216



▲6/28(日)「はじめ解消！冷茶の楽しみ方」の様子

あわくら会館

あつまる、つながる、やってみる、



あわくら会館で「生きるを楽しむ」様子を紹介

村民講師行事

「生け花はじめ」

6月20日(土)、華道末生流師範・春名由規甫氏を講師に迎え、「生け花はじめ」を開催しました。

少ない花材で表現する「小品花(しょうひんか)」に挑戦し、持参した花材や講師が用意した花を使って作品を制作しました。

講師から一人ひとり丁寧なアドバイスを受けながら、初心者も気品あふれる作品を完成させました。

参加者からも大変好評で、第2回の開催も決定しています。



主催行事

「はじめ解消！冷茶の楽しみ方」

6月28日(日)、日本茶講師を迎え、「はじめ解消！冷茶の楽しみ方」を開催しました。

講座では、ペットボトルを使った手軽な冷茶の作り方や、急須でおいしく淹れる煎茶のコツを学び、実際に飲み比べも行いました。

参加者からは「こんなに味が変わるなんて驚いた」「家でも試してみたい」といった声が聞かれ、日本茶の奥深さやおいしさを身近に感じる機会となりました。



3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



Instagram
イベント情報



Facebook



保育園

『食にかかわること』

今年度は「食へること」を楽しみたいと、いろいろ計画中！まずは自分たちで植えたきゅうりを収穫しておやつに食べました。また、おやつのおにぎりを自分でにぎったり、とうもろこしの皮を剥いたり。自分が食べるものに自ら関わることは、食事の意欲を掻き立てるということを目の当たりにしています。「やってみたい！」「食べたい！」という気持ちは、どんな調味料にも勝るようです。



幼稚園

「ひだまりのおじいちゃん、おばあちゃんと交流したよ！」

ひだまりにいられているおじいちゃんやおばあちゃんのところに4・5歳児が出かけていき、一緒に遊びました。

おじいちゃん・おばあちゃんの笑顔あふれるほのぼのとした雰囲気の中で、ぬりえやちぎり絵、絵合わせなどと一緒にしたり、こま回しやけん玉、輪投げをしたりして楽しみました。おじいちゃんたちから話しかけられると、緊張しながらも受け答えしている子どもたちでした。

今年度は、交流の回数を増やし、地域のおじいちゃんやおばあちゃん方にたくさん元気をお届けしたいと思います。

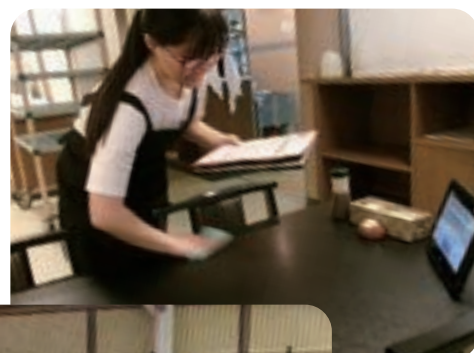


小学校

京都・奈良へ修学旅行

(6月30日(火)、7月1日(水))

6年生12名は、京都、奈良を訪れました。事前に調べた寺院や大仏、宝物などを実際に見ることができ、その偉大さに圧倒されました。夜の京都タワーではキラキラの夜景を満喫しました。楽しかったお土産選び、鉄道博物館でのグループ見学、シカとの触れ合い、外国の方と英語での会話など、普段できない経験がたくさんでき、充実した2日間でした。



中学校

職場体験

6月2日(火)から4日間、2年生が村内の事業所で職場体験を行いました。接客や商品整理、施設の清掃など、普段は見られない仕事に真剣に取り組みました。働く人の思いに触れ、地域への理解と感謝が深まる貴重な体験となり、今後の進路を考えるきっかけにもなりました。お世話になった事業所のみなさま、ありがとうございました。

令和8年度「高齢者肺炎球菌」定期予防接種について

【肺炎球菌とは】

肺炎球菌感染症とは、肺炎球菌という細菌によって引き起こされる病気です。この菌は、主に気道の分泌物に含まれ、唾液などを通じて飛沫感染します。日本人の約3〜5%の高齢者では鼻や喉の奥に菌が常在していると考えられます。これらの菌が何らかのきっかけで進展することで、気管支炎、肺炎、敗血症などの重い合併症を起こすことがあります。

【ワクチンの効果】

肺炎球菌には、100種類以上の血清型があり、定期接種で使用される「沈降20価肺炎球菌結合型ワクチン（PCV20）」は、そのうち20種類の血清型を対象としたワクチンであり、この20種類の血清型は、成人侵襲性肺炎球菌感染症（※）の原因の約5〜6割を占めるという研究結果があります。「沈降20価肺炎球菌結合型ワクチン（PCV20）」は、血清型に依らない侵襲性肺炎球菌感染症全体の3〜4割程度を予防する効果があるという研究結果があります。

※侵襲性感染症とは、本来は菌が存在しない血液、髄液、関節液などから菌が検出される感染症のことをいいます。（厚生労働省HPより）

【対象者】

- ・65歳の方（65歳の誕生日前日から66歳の誕生日前日まで接種可能です）
- ・60歳から65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器・免疫機能のいずれかに日常生活が極度に制限される程度の障害を有する方（助成券が必要となる方は保健福祉課までご連絡ください。）
- ※既に肺炎球菌ワクチン（沈降20価肺炎球菌結合型ワクチン（PCV20））を接種した方は、原則、対象外です。

【接種金額】

- ・課税世帯
2,000円
- ・非課税世帯・生活保護世帯
0円

【西栗倉村と契約のある左記医療機関（令和8年7月1日現在）】

- ・診療所
- ・岡山県内すべての医療機関
- ・岡山県外の医療機関
- ・国民健康保険智頭病院・佐用中央病院・佐用共立病院・岡本医院・酒井病院

※右記以外の県外医療機関で接種する場合、契約の必要があるため、接種の1週間以上前に保健福祉課までご連絡ください。

対象の方には、個別に案内（非課税世帯・生活保護世帯の方は案内兼助成券）を発送しますので、ご確認ください。

【保健福祉課】

農地法にかかる許可申請及び届出について

農地（田、畑等）の所有権を移転し、またはその他の権利を設定若しくは移転しようとするとき、あるいは農地の所有者自らが、農地以外（宅地、駐車場など）にするとき、または農地を農地以外のものにするため、その所有権を移転し、またはその他の権利を設定若しくは移転しようとするときは、農地法による許可または届出を得る必要があります。これらの手続きを経ずに農地転用などを行うことはできません。

該当になる場合は、次の表を参考に西栗倉村農業委員会事務局まで提出してください。

目的	内容	対象農地	農地法	種別
耕作目的	農地の売買、贈与、賃借等	全農地	3条第1項等	許可
相続等	相続等による権利の取得	全農地	3条の3第1項	届出
農地を農地以外のものにするとき	農地転用（宅地、駐車場等にする）	農振農用地区域外（白地）	4条第1項	許可
農地を農地以外のものに転用するため、権利を設定、移転するとき	農地転用（宅地、駐車場等にするため、売買、贈与、賃借等の設定、移転）	農振農用地区域外（白地）	5条第1項	許可

※工事などで一時的に農地を利用（転用）する場合でも、農業委員会の許可が必要です。計画の段階で、早めに各地区の農業委員へご相談ください。

※農地に関する各種手続きを行う前には、必ず各地区の農業委員へご相談ください。

※農地には、農業振興地域や農振農用地（青地）が設定されている場合があります。

農振農用地（青地）は、農振除外の手続きを行わなければ転用申請ができません。

農振除外については、産業観光課へお問い合わせください。

※令和8年7月21日付けで新しい農業委員が就任しました。農業委員名簿を掲載していますので、ご確認ください。

■西栗倉村農業委員名簿

地区	委員名	地区	委員名
大茅	金田 穂積	別府	國里 重典
坂根	田中 裕之	引谷	小椋 義宣
猪之部	井上 誠	中土居	白旗 義一
塩谷	新田 太	下土居	春名 光博
谷口	政久 剛志	筏津	團野 若枝
影石	江見 建吾	知社	清水 貴志

【農業委員会事務局】

村民グラウンドゴルフ 大会開催のお知らせ

【日程】
令和8年8月22日（土）
【受付】
8時30分
【開会式】
8時40分
※終了時刻について、昨年度は
11時30分に終了しました。
参加人数よっては前後する
場合がございます。
【場所】
村民グラウンド場
（西栗倉中学校グラウンド）
「土コース」
【参加費】
無料
【申込×切】
8月17日（月）
おひとりから参加可能です。

初心者の方も、初めてグラウ
ンドゴルフをされる方も大歓迎
です。道具の貸し出しも行いま
すのでお気軽にご参加ください。
お電話（0868-79-2216）
または教育委員会窓口までお申
し込みください。皆様のご参加を
お待ちしております。

【西栗倉村体育協会】

第19回 村民ソフトバレーボール大会

6月7日（日）第19回村民ソフト
バレーボール大会を開催しました。
大会には村内の地区や体育協会
のチーム、スポーツ少年団に加え
県外から帰省した若者たちで構成
されたチームの、合計4チームが
参加しました。
大会の優勝を果たしたのはバド
ミントンチーム。メンバーたちは
「練習の成果が出た！」と喜びの
声を上げていました。
若者が村に帰ってくるきつ까
けになっているこのような大会を
引き続き続けていきたいと考えて
います。

結果

優勝 バドミントンチーム
準優勝 チーム若者



【西栗倉村体育協会】

おめでとうございませー！

村民ナイター ソフトボール大会

6月11日（木）ナイターソフト
ボール大会を開催しました。昨年
度は残念ながら大会を実施する
ことができませんでしたが、今年
度はスポーツ少年団チームと役場
チームの対戦が実現しました。
試合ではスポーツ少年団ソフト
ボール部が勝利し、子どもたちにと
って貴重な経験の場となりました。
普段試合をする機会が少
ない中、子どもも大人も白熱した
プレーを楽しみ、大いに盛り上が
りました。



【西栗倉村体育協会】

第38回村民ゲートボール大会

7月10日（金）に「第38回村民
ゲートボール大会」が行われま
した。大会当日は、晴天の中、屋
内ですが、熱中症に気を付けよう
と声をかけあいながらプレーしま
した。各チームの選手たちは、日頃
の練習の成果を発揮され、和気
あいあいと熱戦が繰り広げられ
ました。

結果

優勝 チーム・グリーン
準優勝 大茅チーム
3位 筏津チーム



【西栗倉村体育協会】

おめでとうございませー！

広報モニター募集中

広報モニターを募集しています。
モニター制度とは、広報紙などについて、モニターのみさまの意見、感想、提案などを広報作成に反映して、さらに親しみやすく分かりやすい情報提供を目指す制度です。

広報モニターに応募希望の方は、右記QRコードか総務企画課まで連絡をお願いします。

【応募期間】

8月10日(月)から8月28日(金)まで

【応募資格】

村内に在住の15歳以上の方

【定員】

8名以内(現在2名の方にモニターとなっていました)

【任命期間】

登録日から当該年度の3月31日まで

【活動内容】

3カ月に1回のアンケート(WEBまたはアンケート用紙)に答えていただきます。また、希望者の中から村が開催する報道委員会に参加することが出来ます。

【報酬】

1回のアンケートを提出につきあわポ100ポイントを付与いたします。



▲QRコードはこちら

【総務企画課】

民生・児童委員会で「あいさつ運動」を実施しました！

西粟倉村民生・児童委員は、「民生・児童委員の日」の岡山県下一斉取り組みとして、5月12日(火)の朝7時30分から、西粟倉小学校、中学校の二手に分かれ、登校してくる児童・生徒のみなさんと挨拶を交わす、「あいさつ運動」を実施しました。

「おはようございます！」とみなさんからの元気な声に、気持ちの良いひとときになりました。こうした活動を通じて、児童・生徒のみなさんに少しでも私たちの顔を覚えてもらえたら幸いです。

民生・児童委員は、子どもから高齢者まで、地域のすべての方の身近な相談役であり、困り

ごとを専門の方につなぐ役割をしています。何かあるときはもちろんですが、何もなくても気軽に声をかけてください。



あいさつ運動の様子



【保健福祉課】

「生きるを楽しむアンケート」への回答はお済みでしょうか？

今年から生きるを楽しむアンケートは地域社会のウェルビーイング(幸福度)に着目し、その結果を村の取り組みへ反映させていくこととしています。7月中旬にお送りしたアンケートにまだご回答されていない方は、ぜひ調査へご協力頂けますと幸いです。

【対象】 高校生以上の村民

【回答締切】 8月14日(金)

【回答方法】 ① Webフォーム

② 紙の調査票



▲ Web回答 QRコード

【総務企画課】

お詫びと訂正

広報6月号に掲載しました「俳句」の記事において、記載内容に誤りがございました。

・「選者 乾 北星」の記載漏れ
・選者特別吟の内容

【誤】 風の色染めて大茅芝ざくら

六色の彩のかげろふ芝桜に
山の土産の芝ざくら

【正】 風の色染めて大茅芝ざくら

六色の彩のかげろふ芝桜
眼裏に山の土産の芝ざくら

成長できる舞台。 陸・海・空白衛官募集

【募集種目】

① 2等陸・海・空士(任期制自衛官)

② 一般曹候補生

【受付期間】

① 2等陸・海・空士(任期制自衛官)は年間を通じておこなっています。

② 第2回一般曹候補生は9月1日(火)まで

【応募資格】

2等陸・海・空士(任期制自衛官)、一般曹候補生は令和9年3月卒業見込みの者を含む、18歳以上33歳未満の方で、学歴は問いません。

【試験日】

① 2等陸・海・空士(任期制自衛官)は年間を通じておこなっています。

② 第2回一般曹候補生1次9月16日(水)～27日(日)の期間中、都合のよい日時にWebで受験できます。

※尚、自衛官募集に伴う説明を個別に行っております。

【場所】津山市山下9-12セイコウビル3F(津山ハローワーク隣)

【日時】平日9時～17時(土日祝日は事前にご連絡ください)

【お問合せ】自衛隊岡山地方協力本部津山出張所

電話 0868-22-56637

「救急の日」及び「救急医療週間」のお知らせ

「救急医療週間」は、救急業務及び救急医療に対する皆様の正しい理解と認識を深めていただくとともに、救急医療関係者の意識高揚を図ることを目的に毎年実施しています。

9月9日を「救急の日」、また今年度は9月6日(日)から9月12日(土)までの一週間が「救急医療週間」となります。

「その119番通報、本当に必要ですか」

救急車は命を守るための大切な資源です。しかし、救急件数は年々増加し、本当に必要としている人への救急車の到着が遅れることがあります。この機会に救急車の適正利用について考えていた

だき、救急医療への理解を深め、みんなで支え合える地域づくりを目指しましょう。



患者等搬送事業乗務員基礎講習の開催について(新規)

この講習は、救急車を利用するほど緊急を要していないが、自分一人や家族だけでは社会福祉施設への送迎及び病院へ通院、入退院、転院等ができない患者(寝たきりの方、身体の不自由な方、車いすやストレッチャーを必要とする方及び傷病者等の在宅ケア患者等)に、車いすやストレッチャーを用いた車両で移動手段を提供する業務(患者等搬送事業)に初めて携わる方の講習です。

講習で最低限必要な応急手当の技術と知識を習得し、基準に達した方には「患者等搬送乗務員適任証」が交付されます。

講習日	限定なし 令和8年 10月5日(月)～10月7日(水)	車椅子限定 令和8年 10月8日(木)～10月9日(金)
講習時間	9:00～17:00	
対象者	1 次のいずれかの国土交通大臣の許可証または免許状若しくは登録証を取得している事業所に勤務されている方 (1) 一般貸切旅客自動車運送事業 (2) 一般乗用旅客自動車運送事業 (3) 特定旅客自動車運送事業 (4) 自家用有償旅客運送 2 美作市、西粟倉村に居住または勤務されている方	
申込方法	募集期間中に消防署へ電話にて申し込んで下さい。(72-2603)	
募集期間	令和8年9月1日(火)～9月30日(水) ※募集人員 10人程度。	
講習の注意点	講習費用は無料です。 ※ 講習には指定するテキストが必要です。 「患者等搬送乗務員 基礎講習テキスト」東京法令出版テキストは実費で購入して下さい。	

みんなで熱中症対策・小児科のお知らせ

・水分をしっかりととり、体温を下げやすくして脱水予防しましょう！

☆目標は1日1.2リットルで、およそコップ6杯分です！経口補水液・スポーツドリンクやノンカフェインのお茶・水がおすすめです。

※糖尿病や腎臓が悪い方・高血圧などのご病気がある方は、経口補水液やスポーツドリンクを日常的に飲むと塩分・糖分の過剰摂取になり病状悪化する恐れがありますので少しずつ飲む、または薄めて飲むようにしてください。(※心配な方は医師にご相談ください)

・30分作業したら涼しい場所で休むようにしましょう。

・エアコンは、28度以下に設定しましょう！

・帽子や冷感グッズを利用し直射日光を避けましょう。

☆めまい・立ちくらみ・こむら返り・頭痛などいつもと違うと感じたら受診しましょう。

☆嘔吐・高熱・けいれん・呼びかけに反応しない・動けない場合は救急車を呼びましょう。

梶先生の都合により小児科の日程が変更になりました。8月は8月19日(水)のみの1日だけです。9月以降は、第1・第3水曜日が小児科になります。

※乳幼児健診(9月・12月・3月・6月の第1水曜日)がある日は、健診が終わり次第、15時頃から診察開始となります。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いいたします。不安なことや困ったことがあればご相談ください

【西粟倉診療所】

おしえて年金

く国民年金保険料の免除期間・納付猶予期間がある方へく国民年金保険料の追納をおすすめます！

国民年金保険料の免除または納付猶予の承認を受けた期間がある場合は、保険料を全額納付したときに比べ、将来受け取る年金額が少なくなります。

【全額納付に比べて受け取る年金額の割合】

全額免除の場合 ……2分の1
3／4免除の場合 ……8分の5
半額免除の場合 ……4分の3
1／4免除の場合 ……8分の7

そこで、将来受け取る年金額を補うために、10年以内であれば、過去10年にさかのぼって納めることができます。

申請方法、申請書等は、日本年金機構のホームページ(<https://www.nenkin.go.jp>)に掲載されています。

★ご不明な点やより詳しい情報については、津山年金事務所(電話0868-31-2360)までお問い合わせください。

【保健福祉課】

あわくらたんけんクラブ

雨の森へ
「レインコート ハイク」



6月28日(日)のたんけんクラブは村内の児童11名、保護者や家族4名に加え、地域の大人7名、総勢22名が参加し、若杉天然林へのハイキングを実施しました。

当日雨は降らなかったものの、若杉峠の近くでは霧が立ち込め、神秘的な森の姿を満喫。登りではあえて登山道ではない場所を進んだり、小川を越えたりと、自然と一体になって前進しました。

帰り道には、「どうしても一周して

下山したい！」と強い意志を見せた児童に大人が付き添い、別ルートで見事踏破。

子どもが自ら目の前の自然を遊びに変え、大人が本気で伴走する、本事業の目指す姿が光る最高の事例となりました。

大鍋で作った「3種類のラーメン食べ比べ」も大盛況。「働かざるもの食うべからず」と、森の中で食べるみんなで協力して作った一杯は格別でした。



お問い合わせ あわくら会館 (0868-79-2116)

むらまると通信 vol.57

【使用済みおむつが土に還る?!「子ども用おむつたい肥化プロジェクト始動」】

ごみ処理費用の負担軽減と地域内資源循環を目指し、西粟倉むらまると研究所は村内でコンポストの取り組みを進める「あわくらコンポスト部」と、生分解性おむつの開発を進める「Gaiapost」と連携し、100%生分解性の子ども用おむつをたい肥に変える実証実験に取り組みはじめました。

その第一歩として、6月12日(金)・13日(土)には、村民の方とともにコンポスト箱の製作ワークショップを

開催しました。落ち葉やもみ殻など地域内の資源を活用したコンポストの地下材料づくりから、組み立て式コンポスト箱の設置まで、大人も子どもも一緒に手を動かししました。

完成したコンポスト箱は現在、むしaboの屋外に設置中です。使用済みおむつを投入しながら、たい肥化の可能性を検証していきます。ごみの削減と地域内循環の両立を目指す、小さな挑戦と一緒に見守っていただけると幸いです。



連絡先 090-4109-6500

あわくら大学6月講座

中学生とのスポーツ交流

6月26日(金)、西粟倉中学校体育館にて「中学生とスポーツ交流」を開催し、あわくら大学生25名が参加しました。

生涯スポーツコーディネーターの清家悟氏が準備した競技で、西粟倉中学校の1年生・2年生と交流しました。中学生たちが先生となつて、ミニフットゴルフ、ビーンバッグ、スプリングホッケー、ピックルボール、ラクロスを丁寧に教えてくれました。

年齢や運動経験にかかわらず誰もが一緒に楽しめるスポーツ体験を通じ、中学生のみなさんと体を動かしたり会話をしながら、それぞれの競技を存分に楽しみました。

参加者からは「地域の子ともたちと一緒に楽しめる良い機会だった」や、中学生から「スポーツを通じた交流が楽しかった」と感想があり、世代を超えて学び合うことができました。



あわくら会館・図書館 副館長白岩将伍

特色ある教育通信

児童が企画、「シール交換会」

5年生の女の子がシール交換会を開催しました。これまで自分の意見を言うことが少し苦手でしたが、今回初めて自分から企画・開催に挑戦しました。始めは予想以上の大変さに「疲れた」と漏らす場面もありましたが、企画書やチラシ作成なども経験し、次第に自分で時間を区切り、集中して取り組むようになりました。

当日はみんなで買い出しをするところから取り組み、「これもかわ

いい!」と目を輝かせながらシールを選び合いました。中にはセルフレジに初挑戦する子も。その後の交換会では「学校でもやったことがある」と堂々と司会に臨み、シール帳を見せ合ったり、交換を楽しんだりと村外からの参加者も含め大盛況でした。最後には「第2回もやります!」と自分から宣言し、今回の経験と参加者の表情が、自信と次へのモチベーションにつながっているようでした。



教育コーディネーター 池田 風雅

俳句

あわくら俳句教室 令和八年六月二十日
兼題・通信句会 選者 乾北星

腰おろす石にただよふ草いきれ
木もれ陽に山芍薬の凜と咲く
雨の香に夏の湧きくる夕べかな
山間の募る暮色に螢待つ
迷ひ来てほうたるの闇なほ深し
粟倉の闇を沸かせる蛙かな
一棹は黄泉の旅荷や土用波

○毎月第三土曜日の午後一時三〇分からあわくら会館で活動しています。
丁寧に指導しますので、初心者の方も含めて参加ください。

川柳

栗の実川柳社 令和八年七月句会から

爽やかな歌が一番蘇る
爽やかな笑顔にいつも助けられ
あゝ暑いうちわで扇ぎ汗ぬぐう
星眺め団扇片手に夕涼み
朝起きて変わりない日の無事願う
朝の音クマ除け鈴は小学生
新聞を配る音聞き二度寝する
懸命が微笑み誘う子の絵画
顔合えば来てな来てねと呉服屋さん
過疎の里更に追い打ち熊も出る
星と螢霧のすき間に見え隠れ
脳によい早口言葉口ずさみ

自由吟

展示会

朝起き

扇ぐ

爽やか

人の動き

令和8年7月1日現在の動き

人口	1,269人（ 0）
男	605人（ 1）
女	664人（ -1）
世帯数	596戸（ 2）

6月中の移動

出生	0人
死亡	1人
転入	3人
転出	2人

善意の窓

令和8年6月17日～令和8年7月8日

【香典返し】

知社 小松 文雄 様 父 英夫 様

寄せられたご寄付は、ボランティア活動などの地域福祉の推進に役立っています。

■入札状況

事業名	施工場所	落札業者名	契約金額(税込)
林道湯舟線 測量設計業務	長尾地内	ファナテック 株式会社	5,720,000円
西粟倉中学校 トイレ改修工事 実施設計業務	影石108	株式会社 倉森建築設計事務所	8,140,000円
令和8年度業務用 パーソナル コンピューター式	影石	株式会社 アイアットOEC	5,141,400 円

■ 予定

8月15日(土) 二十歳のつどい

8月22日(土) 村民グラウンドゴルフ大会

9月 6日(日) 火災想定実働訓練

あわくら百景

【中土居の川と救出劇】

ある日、小学生たちと一緒に中土居の川へ繰り出した。しかし、自然の猛威はいつだって油断大敵である。一人の小学生のビーチサンダルが川の流れに乗ってしまった。西粟倉の川は思いのほか流れが速い。サンダルはスピードを上げ、深みへと流されていってしまった。ここからは大人のブライドと安全意識を賭けたビーチサンダル救出作戦の開幕である。川岸を疾走し、長めの枝を引っ張り出し、ありとあらゆる手段と知恵を動員して必死に立ち向かった。途中で今日の晩ご飯は絶対にプリンを食べるんだと自分に約束するというフラグをたてたりなんかしました。なんとかサンダルの救出に成功し、命からがら帰還すると、子どもたちから「やばーい!イケメン!」と絶賛の嵐だった。いや、こんなことで英雄扱いされるとは生ぬるいと若干思った。とはいえ、流されたのがサンダルだけで本当に良かった。みなさんも、夏の川遊びにはくれぐれもご注意ください。



社協だより

西粟倉村老人クラブ連合会より

西粟倉村老人クラブ連合会は、仲間づくりを通して、生きがいと健康づくり、生活を豊かにする楽しい活動を行っており、知識や経験を活かして、地域の諸団体と共同し、地域を豊かにする社会活動に取り組み、明るい長寿社会づくり、保健福祉の向上に務めることを目的としています。

会 長 春名 静男 副会長 春名 義昭
芦谷 武司
井辺 志津子
福島 眞佐子



単位クラブで、地区奉仕作業行っています。
(写真・別府地区)

お出かけ支援しています

75歳以上のひとり暮らしの方を対象に7月3日(金)に佐用方面へお出かけ支援を実施しました。
今回は、ゆっくり買い物が見たいという声から近場の佐用方面に行きました。
帰り道には「また参加したい」「みんなと出かけるのが楽しい」「外に出ると気持ちが晴れる」といった感想もあり、参加者の皆さんにとって良い気分転換になったようです。今後も、安心して外出できる機会づくりを続けていきたいと思ひます。



活動内容の紹介

連合会・単位クラブでそれぞれ楽しく企画運営をしています。



年に1回、親睦を兼ねて役員研修旅行に行きました。
令和7年度 島根フォーゲルパークにて

村民紹介リレー

「生きるを楽しむ」
西粟倉村の人々を
友達紹介リレーで
インタビュー！



Pick Up!

具志堅 詩織さん

Gushiken Shiori

年齢.. 28

所属.. 西粟倉事業協同組合

今月のテーマ

「好きを続けて、広がっていく暮らし」

具志堅しおりさん(28)は沖縄県本部町で生まれ、山形の東北芸術工科大学で6年間学んだ後、千葉を経て西粟倉村へ移住しました。現在は特定地域づくり事業協同組合をはじめ、あわくら会館図書館や元湯、ガソリンスタンドなど村内の多方面で活躍する一方、有志団体「スキループ」を立ち上げ、子どもから大人までみんなでクリエイティブを日常に取り入れられる環境づくりに取り組んでいます。幼い頃から絵を描くことが好きで、今もライブペイントなどで表現を続けています。人と人との距離が近く挨拶が根づく村の雰囲気と、少し足をのびせば必要なものが揃う絶妙な距離感がお気に入りだそうです。仕事や活動の中では、村の人から「頑張ってるね」と声をかけてもらえる瞬間が一番うれしいと話してくださいました。

「好きなことをコツコツ続けていけば、いずれ何かにつながる」という子どもたちへの温かいメッセージが印象的でした。



西粟倉村役場
電話番号

総務企画課	0868-79-2111	建設課	0868-79-2231
出納室	0868-79-2113	教育委員会	0868-79-2216
保健福祉課	0868-79-2233	診療所	0868-79-2220
産業観光課	0868-79-2230	FAX	0868-79-2125

広報
令和8年8月号
No. 759

発行 〒707-0503 岡山県英田郡西粟倉村影石33-1
西粟倉村役場 総務企画課
TEL 0868-79-2111 FAX 0868-79-2125

